



弥生ヶ丘の今昔

▼現在



沿革

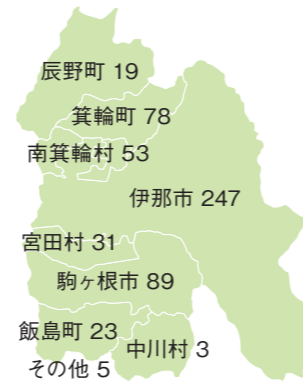
- 明治44年 長野県町立伊那実科高等女学校設立
- 大正 9年 長野県伊那高等女学校となる
- 大正 11年 県立に移管
- 昭和23年 新学制により長野県伊那南高等学校となる
- 昭和24年 伊那南高等学校と伊那東高等学校を統合し、長野県伊那弥生ヶ丘高等学校と改称
- 昭和52年 男女共学実施
- 昭和58年 校舎竣工ならびに創立70周年の記念式典
- 平成 7年 学級増に伴う施設拡充完了
大体育館完成
- 平成23年 創立100周年の記念式典
多目的教室「日輪館」の整備
- 令和 3年 新型コロナウイルス感染防止のためのオンライン授業実施
- 令和 4年 全学年でBYOD導入。授業で活用

生徒の概要 令和8年4月現在

生徒数

学年	生徒数			学級数
	男	女	計	
1	71	89	160	4
2	100	99	199	5
3	79	110	189	5
計	250	298	548	14

出身地



卒業生数

伊那高等女学校等	5,088名
伊那弥生ヶ丘高等学校	22,945名
計	28,033名



校章について



校章は、郷土伊那の自然をとり入れて考案されたもので、昭和12年に制定された。東西にそびえる高山の深く気高い不動の姿と、一筋に流れてやまぬ天竜の清流とその間にひろがる豊かな伊那の野とを象徴するものである。周囲の三つの山の白は、東西駒ヶ岳と仙丈岳の雪を頂く姿、緑はふもとの伊那の沃野、紺青の線は天竜川を表している。

長野県伊那弥生ヶ丘高等学校

〒396-0026 長野県伊那市西町5703番地
 TEL.0265-72-6118 FAX.0265-76-8945
<http://www.nagano-c.ed.jp/yayoi/>
 E-mail yayoi@m.nagano-c.ed.jp



長野県伊那弥生ヶ丘高等学校 学校案内

高き望みの薫るとき
 あふれくるうたよ
 和して響け

長野県伊那弥生ヶ丘高等学校グランドデザイン 2026

～自主の道、未来を開く～

期待される社会的役割（スクール・ミッション）

持続可能な社会を実現するために、「自主自律」「文武両道」の精神のもと、地元の産官学等との連携による探究的な学びを实践するとともに、他者との協働や自主的かつ創造的な活動を通して、上伊那地域の文化や社会の担い手として、全人的教養とともに、課題解決能力、理性的判断力及び豊かな創造力を備えた人間を育てます。

育てたい資質・能力～こんな生徒に育てほしい!!～

知徳

兼ねつつ

たくましく

社会性 人権尊重の上に豊かな人間関係を築く力	学力 学力向上への強い意志と態度	判断力 広く深い見地から判断する力	自律性 主体的、かつ責任ある行動をとる力	実行力 互いに協力し、困難に立ち向かう力	創造力 未来に向けて社会の創造と発展に貢献する力
----------------------------------	----------------------------	-----------------------------	--------------------------------	--------------------------------	------------------------------------

本校の学び～このような教育を行います～

類型制による選択科目

2・3年次に文理に分かれた類型制により、進路に応じた自主的・自律的な学びを支援します。

未来を開くキャリア教育

3年間を通じた体系的なキャリア教育により、社会と自分の生き方を関連付けて考えます。

ICTを活用した学習

多様な学習法の実践で、授業・家庭学習における一人一人の学力に合わせた学習を推進します。

充実した探究学習

年間を通して地域の団体と連携しながら課題を見つけ、解決に向けた学びを行います。

このような生徒を待っています

- ① 本校の学習内容、教育活動に関心を持ち、進路実現に向けて積極的に取り組む生徒
- ② 学習、クラブ活動、学校行事など、何事にも興味を持ち、全力で努力できる生徒
- ③ 日本・世界への見聞を広め、地域社会やグローバル社会に貢献しようと思っている生徒

学校長挨拶



本校は、伊那市駅西側の丘上にあり、「自主自律」「文武両道」という精神のもと、115年の歴史と伝統のある普通科の高校です。生徒は伸び伸びとした校風の中、学習やクラブ活動・生徒会活動などに主体的に取り組んでいます。特色ある学びとして、地域で活躍されている方々や大学の先生、世界で活動されている方等からお話を聞いて、地域や社会、グローバルな

課題に目を向け、自分なりに考え、自分なりの行動につなげる授業も行っています。

授業以外の行事も大切にしながら、生徒の希望進路を実現できるよう教育活動を展開しています。こうしたなか、生徒も職員も共に学び合う姿があります。

本校で充実した高校生活を送ってみませんか。

校長 佐々木 俊秀

充実のカリキュラム

令和9年度

入学生教育課程表

- 2年次より文系・理系に分かれ、進路に応じた授業を受けることができます。
- 授業時間を確保し、授業内容の充実を図り、授業の駆動力を上げるため、55分・6時間授業を行っています。

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学I	数学II	数学A	物理基礎	生物基礎	芸術I	体育	保健	英語コミュニケーションI	論理・表現I	家庭基礎	総探	LHR																	
2年	文系	論理国語	古典探究	数学II	数学B	数学C	地理総合	日本史探究	世界史探究	化学基礎	地学基礎	体育	保健	情報I	英語コミュニケーションII	論理・表現II	総探	LHR																
	理系	論理国語	古典探究	数学II	数学B	数学C	地理総合	日本史探究	世界史探究	化学基礎	物理/生物	体育	保健	情報I	英語コミュニケーションII	論理・表現II	総探	LHR																
3年	文系I	論理国語	古典探究	政治経済	日本史研究	世界史研究	数学研究II	数学B	数学C	地学基礎研究	生物基礎研究	体育	英語ミニセッションIII	論理・表現III	LHR																			
	文系II	論理国語	古典探究	政治経済	日本史研究	世界史研究	選択A	選択B	選択C	地学基礎研究	生物基礎研究	体育	英語ミニセッションIII	論理・表現III	LHR																			
理系I	論理国語	古典探究	政治経済	日本史研究	世界史研究	数学研究III	数学III	数学B	数学C	化学研究	物理研究	生物研究	英語ミニセッションIII	論理・表現III	LHR																			
	論理国語	古典探究	政治経済	日本史研究	世界史研究	数学研究II	数学B	数学C	化学研究/化基研・生基研	物理研究	生物研究	英語ミニセッションIII	論理・表現III	LHR																				

- 選択A…数学研究I(4単位) or 英語研究A(2単位)+英語研究B(2単位)
- 選択B…スポーツII、音創、美創、書創、フードデザインから1科目
- 選択C…文学表現、英語研究C、保育基礎、手芸基礎、フードデザインから2科目 or 生基研+地基研

学費

入学当初必要経費（令和8年度入学生）

入学金(長野県収入証紙代)	5,650円
同窓会入会・終身会費	15,000円
教科書(必修科目分)	10,234円
体育運動着・靴など(参考)	30,000円
制服(参考:女子)	54,320円
タブレット代(参考:学校斡旋の場合)	64,570円
合計(女子)	179,774円

年間納入額（令和8年度）

授業料	全学年	118,800円 (就学支援金制度あり)
PTA会費		3,570円
日本スポーツ振興センター災害共済掛金		1,745円
特別活動費		6,000円
生徒会費(含 弥生祭経費)		5,800円
学年費	1年	97,049円
	2年	72,976円
	3年	61,356円 (別途受験対策用の教材購入)
合計	1年	232,964円
	2年	208,891円
	3年	197,271円

探究する学び

学習指導の主な取り組み

① 一人一台端末を活用した「主体的・対話的な学び」の推進

自己の学習姿勢や思考過程を客観視するためにも、授業ではペアワークやグループワークの他に授業支援クラウドを用いながら、他者の意見や考え方に触れ合う時間を大切にしています。

② 「総合的な探究の時間」を核とする「探究的・協働的な学び」の推進

地域の社会人や大学の先生等、多様な人々と関わりながら「地域探究」「学問探究」に取り組み、答えの出にくい学びを味わい楽しむ姿勢を培っています。また、探究的な学びを通じて自己と社会課題との接点について意識を深めた経験を、3年次の進路選択に生かしていきます。



タブレットを用いた学習

ほとんどの教科で学習ツールとしてロイロノート、Google Classroom等により、資料や学習プリントをタブレット内に保存し、いつでも場所を選ばず学習をすることができます。休日には課題配信や、時には手作りのオンデマンド授業の配信により理解度を深め、課題に好きな時間で取り組むことができます。突発的な災害時にもタブレットを用いて自宅で学習できるため、休校になっても授業を欠かさず行うことができます。

大勢の支援による探究的な学び

弥生の探究学習には応援団がいます。伊那谷でさまざまな業種や職種で活躍する人や大学の先生が、アドバイザーや講師です。大学生や他校生とも交流します。同窓会が支援してくれます。いきいきしたヒトとのつながりと現場にでていくアクションを軸に生徒一人一人が自分のテーマを探究します。その探究の過程から高校卒業後の目標やヒントを得る先輩がいます。「正解のない問い」の答え探しを楽しむ力を身につけることが弥生の探究です。



進路指導の主な取り組み

進路の実現に向け、次のような内容に重点をおきます。

- ① 充実した授業こそ進路指導の原点
- ② 進路の実現に向け幅広いサポート

- 自学・自習の拠点となる学習室（日輪館）の設置
- キャリア教育セミナーの実施（就業体験など）
- 進路見学会（大学見学）の実施、アカデミックチャレンジの実施
- 進路情報の提供、進路相談と指導助言



対話的で深い学びの授業

弥生には、生徒が思考したくなる、表現したくなる魅力的な授業がいくつもあります。「歴史総合」では自分で調べ、考えたことを生徒同士が共有し、批評し合う対話的な学びをしています。また教科横断型は、1つの教科に他教科の教員が加わり、授業の題材に他教科の視点を交え、多面的な視点からアプローチして理解を深める授業です。ここでも生徒は自ら思考し、対話し、学びを深めようと真剣かつ楽しく取り組んでいます。

キャリアデザインの実現

飯島 愛実 信州大学（南箕輪中学校出身）



私は弥生での高校生活を通して、目標に向かって努力し続ける大切さを学びました。勉強面では、自習室である「日輪館」を活用し、日々の学習に励みました。周囲の人々が真剣に取り組む姿に刺激を受け、継続して努力することができました。また定期考査では、前回の自分を越えられるよう取り組みました。部活動では、同じ目標に向かって切磋琢磨できる素敵な仲間と出会うことができ、最後まで走り抜くことができました。このような経験を通して努力し続ける力を身につけ、進路実現に繋がったと感じています。

高校生活はあっという間に過ぎてしまいます。勉強や部活動、そして高校生活を、後悔が残らないよう1日1日を大切に過ごしてください！

油井 杏樹 長野県看護大学（高遠中学校出身）



私は高校1年生の時から長野県看護大学を目指してきました。学校推薦型選抜だったため、面接や小論文など初めて経験するものばかりで初めは上手くできず悩んでいました。また、共通テストに向けた勉強もあり、やることが多く混乱することもありました。しかし計画的にこなしていき、また多くの先生方のご指導のおかげで、無事合格することができました。

弥生は、周りの生徒の雰囲気良く、勉強も部活も一生懸命取り組むことができます。行事では全校が全力で盛り上がり、楽しい思い出をたくさん作ることができました。私は弥生に入学して本当に良かったと思っています。みなさんの高校生活が楽しいものとなるように願っています！

荘野 幸也 徳島大学（宮田中学校出身）



僕は、この高校に入ってから漠然と国立大学に行きたいとしか考えていませんでした。1,2年生の時は部活動との両立もあり、家庭学習が難しかったので、授業をしっかり聞く、定期考査の2週間前は勉強だけに全力を注ぐことを意識しました。合格することができた大学も目指したのは秋ぐらいだったと思います。自分から行動を起こせば、勉強についても、進路についても先生方は生徒達に真摯に向き合ってくれるはずですよ。ずっと受け身でも何も起こりません。自分の進路は自分で決めるんだとエゴを剥き出して三年間自分と向き合い、わからないことは色々な人に相談し、進路実現に向けて頑張ってください。

臼井 悠夏 青山学院大学（駒ヶ根東中学校出身）



私は1年時から生徒会本部として活動し、3年時は文化祭実行委員長を務めました。勉強や部活動との両立は大変でしたが、その中で人をまとめる力や計画的に物事を進める力を身につけることができました。この経験は、入試の志望理由書や面接で自分の強みとして伝える大きな材料になりました。だからこそ、高校生活では勉強だけでなく、部活動や生徒会、探究活動などにも積極的に挑戦してほしいと思います。不安に感じることもあると思いますが、実際に取り組んでみると多くの学びを得ることができます。また、そうした経験は進路を考える上でも大きな助けになります。限られた時間の中で、さまざまなことに挑戦し、自分の可能性を広げてほしいです。

阿部 翔湊 専修大学（赤穂中学校出身）



僕が弥生で感じたことは、やるときはやり、遊ぶときは真剣に遊ぶといったメリハリのついた人たちが多くということです。弥生といえば文化祭のイメージが強いですが、僕が一番楽しかったのはクラスマッチです。3年になってみんな部活が終わり、クラスで団結して練習をする時間。何よりの青春でした。そして練習の成果が発揮され、1位をとれたときの感動は忘れられません。そして受験期では精神的につらい時期もありましたが、ともに支え合える友のおかげで乗り切ることができました。弥生に入って本当に良かったことは一生における友人ができたことです。皆さんも弥生で充実した日々を送り、ご活躍されることを祈っています。

高野 渉 伊那食品工業株式会社（あかね台中学校出身）



私は高校2年生の冬に就職について考えるようになりました。三者面談の際に上伊那で行われている就職の相談会を勧めいただき参加したところ、多くの地元企業の人事の方とお話することができました。弥生では就職を選ぶ人は少ないですが一人一人の進路実現のためにとても協力していただき、さらに入社後のための一般常識に関する勉強も受けることができました。高校生活では弥生祭、クラスマッチ、強歩大会などさまざまなイベントがあります。そのような機会に新たな自分を見つけることができるかもしれません。弥生ヶ丘で充実した三年間を過ごして、ぜひ自分のやりたいこと挑戦したいことを見つけてください。

令和7年度 卒業生進路状況（令和8年3月）

進路先（現役生）	進学							就職			その他 予備校など	合計
	国立大学	私立大学	公立短大	私立短大	医看専門	他専門	計	公務員	民間	計		
男	22	56	0	2	1	0	81	1	2	3	6	90
女	20	66	1	4	5	5	101	0	3	3	3	107
計	42	122	1	6	6	5	182	1	5	6	9	197
合格延数	45	246	2	7	7	5	312	1	5	7		319

主な進路先（過去5年）

■ 国公立大学

信州、長野県立、長野県看護、長野、公立諏訪東京理科大学、北海道教育、室蘭工業、秋田、山形、茨城、群馬、宇都宮、埼玉、電気通信、東京農工、横浜国立、上越教育、新潟、富山、金沢、福井、山梨、静岡、愛知教育、名古屋、滋賀、兵庫教育、奈良教育、島根、徳島、香川、高知、宮崎、琉球、公立はこだて未来、青森公立、茨城県立医療、高崎経済、前橋工科大学、埼玉県立、千葉県立保健医療、東京都立、川崎市立看護、横浜市立、長岡造形、新潟県立、新潟県立看護、富山県立、福井県立、都留文科、山梨県立、静岡県立、静岡文化芸術、愛知県立、滋賀県立、京都府立、福知山公立、大阪公立、奈良県立、神戸市外国語、尾道市立、高知県立、高知工科大学、名

■ 私立大学

慶應義塾、上智、東京理科大学、明治、青山学院、中央、法政、立教、同志社、立命館、関西、関西学院、金沢医科大学、成蹊、成城、明治学院、國學院、日本、東洋、駒澤、専修、京都産業、近畿、龍谷、津田塾、東京女子、二松学舎、獨協、大東文化、東海、亜細亜、帝京、国土館、芝浦工業、工学院、東京電機、千葉工業、東京農業、順天堂、文教、武蔵野、神田外語、創価、玉川、大妻女子、共立女子、実践女子、東京家政、女子栄養、東京経済、産業能率、日本体育、日本社会事業、東京薬科、北里、杏林、昭和、東邦、明星、神奈川、神奈川工科大学、昭和音楽、佐久、清泉、長野保健医療、松本、松本看護、松本歯科、南山、愛知、中京、名城、愛知学院、中部、日本福祉、名古屋外国語、名古屋学芸、愛知淑徳、金城学院、椋山女子学園、藤田医科大学、多摩美術、武蔵野美術、金沢工業、愛知工業、国際医療福祉、新潟医療福祉、岐阜医療科学、岐阜聖徳学園、常葉、大谷、佛教、京都女子、京都橘、神戸学院、追手門学院、大阪経済、摂南、京都外国語、関西医科大学、関西外国語 他

■ 公立短大

大月短大、岐阜市立女子短大、静岡県立大短大

■ 私立短大

飯田短大、上田女子短大、信州豊南短大、長野短大、松本大松商短大、上智大短大 他

■ 専門学校

信州木曾看護、諏訪赤十字病院看護、諏訪中央病院看護、長野看護、長野県須坂看護、長野救命医療、松本看護、長野県公衆衛生、昭和医学部付属看護、横浜医療センター付属看護、加茂看護、京都医療センター附属京都看護助産学校、姫路医療センター附属看護学校 他

■ 就職

自衛隊、国家公務員（税務職）、名古屋職員（消防）、長野県警、上伊那広域消防、伊那市役所、KOA、伊那食品工業、長野オリンパス、タカノ、セイコー-Epson、富士電機、コパヤシ、マスタ、アルプス中央信用金庫

多彩な学校行事



新入生歓迎会

生徒会長のことば



松崎 梨乃

伊那弥生ヶ丘高校は、学習・部活動・学校行事のすべてに全力で取り組むことができる環境が整っている学校です。

クラスマッチや文化祭でのクラスパフォーマンスフェスティバル(クラパフェ)などの行事では、生徒が中心となって一から企画・運営を行い、仲間と助け合い、支え

合いながら一つのものを創り上げています。その過程で生まれる達成感や一体感は、本校ならではの大きな魅力です。

また、楽しむときは全力で楽しみ、学ぶときはそれぞれが自分の目標に向かって真剣に取り組むという、メリハリのある学校生活が根付いています。一人ひとりに合った学びを大切にすることで、自分の得意や興味を見つけ、それをさらに伸ばしていくことができます。

生徒会として活動する中で感じるのは、一人ひとりがそれぞれの形で学校を支えているということです。協力を上げれば誰もが快く力を貸してくれる、そのような温かさが本校にはあります。委員会活動も活発で、多くの場面で生徒の力が学校を動かしていると感じています。

統合を控える今、この弥生で受け継がれてきた伝統や文化を大切にしながら、新たな一歩を踏み出していくことが求められています。これまでの良さを守りつつ新しいことにも挑戦し、「弥生で良かった」と思える学校生活をつくっていきたく考えています。

主な年間行事予定

※【】生徒会行事

- 4月
 - 入学式
 - オリエンテーション
 - 【新入生歓迎会】
 - 【校歌練習】
- 5月
 - 第1回定期考査
 - 【生徒総会】
- 6月
 - 芸術鑑賞
 - 【クラスマッチ】
 - 【弥生祭】
- 7月
 - 保護者懇談会
- 8月
 - 夏休み
- 9月
 - 第2回定期考査
 - 【音楽会】
 - 【生徒役員選挙】
 - 【クラスマッチ】
- 10月
 - 強歩大会
 - 【生徒総会】
- 11月
 - 第3回定期考査
- 12月
 - 修学旅行(2学年)
 - 大学見学会(1学年)
 - 保護者懇談会
 - 冬休み
- 1月
 - 【百人一首クラスマッチ】
- 2月
 - 学年末テスト(第4回定期考査)
 - 課題研究発表会
- 3月
 - 卒業式
 - 【送別会】

入学式



弥生祭



音楽会



修学旅行



クラスマッチ



強歩大会



百人一首



卒業式



熱い部活動

運動系

弓道、陸上、野球、男女バスケットボール、男女バレーボール、男女ソフトテニス、男女硬式テニス、卓球、男女バドミントン、男女ソフトボール、サッカー

平出 遼一郎 奈良教育大学(箕輪中学校出身)



私が高校時代に最も思い出に残っていることは部活動です。私は野球部に所属していました。野球部では毎週チーム全員で話し合い自分たちに必要な練習、課題の確認などを行いました。そのおかげで、先輩後輩など関係なく指摘し合える良い雰囲気のチームを作ることができました。また、共に切磋琢磨し合い毎日汗を流して努力をしたことで最後の大会でも良い結果を得ることができました。部活動を行うことは決して楽しいことだけではありません。時には挫けそうになることもあります。しかし、諦めずに最後まで努力をし続ければ必ず良いことがあります。自分を信じて最後まで頑張ってください。部活動は学校生活をより充実したものにしてくれます。



野球部



弓道部



男子バレーボール部



女子バスケットボール部



硬式テニス部



サッカー部

学芸系

写真、英語、音楽、華道、茶道、吹奏楽、器楽、演劇、家庭、書道、美術、ダンス、軽音楽

山岸 双葉 長野県立大学(伊那東部中学校出身)



私は小学生の時から吹奏楽を続け、先輩に誘われて入部を決めました。仲間と音を合わせて一つの音楽を作り上げていく時間はとても楽しく、努力する中で成長を実感することができました。仲間と協力しながらステージを作り上げたり、より良い演奏ができるように工夫を重ねました。このような経験を通して計画性やリーダーシップが身につく、今の自分の力につながっていると感じています。

部活動では、楽しい思い出を作れるとともに自分自身の成長につながる貴重な経験もできると思っています。ぜひ、部活動に入って最高の思い出を作ってください。みなさんの高校生活3年間が充実した素晴らしいものになることを願っています。

器楽部



華道部



吹奏楽部



軽音楽部



演劇部



ダンス部